

TALIS Starting Strong OECD国際幼児教育・保育従事者調査 本調査への御協力をお願い

令和5年5月版

OECD国際幼児教育・保育従事者調査とは

OECD（経済協力開発機構）が実施する、**幼児教育・保育施設の園長・所長、保育者を対象とする国際調査**です。アンケートによって、保育者の実践の内容や勤務環境、研修の状況等について、国際比較が可能なデータを集めます。

この調査の結果から、他の国との比較を通じて、日本の幼児期における教育・保育の実態、良い点や課題について情報を得て、国の政策立案や幼児教育・保育実践の改善のために活用することを目指しています。

2018(平成30)年に第1回の調査が実施され、第2回である**今回の調査は2024(令和6)年に実施予定**です。

2024年参加予定国

日本のほかに、ドイツ、ノルウェー、フィンランド、ニュージーランド、アメリカ(マサチューセッツ州)など16カ国・地域

調査対象に選ばれた園には、都道府県等を通じて依頼がありますので、**調査へのご協力をよろしくお願いいたします**



調査の概要

◆ 調査対象

全国の国公立の幼稚園・保育所・認定こども園から無作為に選ばれた**合計約 200園**

- ・ 園長・所長
- ・ 3～5歳児を担当する保育者(幼稚園教諭、保育士、保育教諭等)

◆ 調査方法

- ・ オンラインでのアンケート調査
 - ・ 回答時間は 1 時間程度
- 〔調査期間中、数回に分けての回答が可能です。〕
途中回答は自動で一時保存されます。

◆ 調査内容

園の環境、保育のプロセスの質、園でのリーダーシップ、保育者の信念と実践、自己効力感、職場の雰囲気・勤務環境、仕事への満足度、保育者養成、保育者の専門性向上 など

2018年の調査は

9か国が参加し、日本は全国の国公立の幼稚園・保育所・認定こども園から約220園を対象に実施しました。

2018年の調査結果においては、例えば、国際的に見て日本の保育者は「話をしたり聞いたりするときには子供の目線に合わせて」ことによく取り組んでいるなど、日本の特徴が表れていました。

詳しい結果は報告書を発行しております。



結果のポイントは、ホームページにてご覧いただけます。

OECD 幼児教育 調査 × Q 検索

調査時期・スケジュールについて

◆本調査 2024年7月頃(予定) 対象：約200園

2023年
秋頃

参加依頼の通知

都道府県等を通じて文書で依頼の通知をします。参加の可否についてご回答いただきます。

2024年
4月頃

調査対象者名簿の作成

3～5歳児の保育に関わる保育者（有資格者）全員の名簿をご提出いただきます。

2024年
7月頃

本調査の実施

調査に必要な資材を受領後、個別にオンラインでアンケート調査にお答えいただけます。

【よくある質問】は裏面へ

Q 調査の対象園はどのようにして選ばれるのですか。

A 全国の幼稚園・保育所・認定こども園(3～5歳児を受け入れる園に限る。)の中から、**国際的な基準に従いOECDにより無作為に**選ばれます。選ばれた園には都道府県等を通じて文書で依頼の通知をします。

Q 回答しなかったらどうなるのですか。

A 回答は義務ではありませんが、**回答率が国際基準を下回ってしまうと、国際比較を行う上で日本のデータは信頼性のあるデータとして認められなくなってしまいます。**本調査は、今後の質の高い幼児教育・保育の実現に向けた政策展開の基礎情報を得る重要な調査です。調査に協力していただいた多くの方の回答が最大限活かされるよう、回答に御協力をお願いいたします。

Q 選ばれた園では、全員が回答しなければいけないのですか。

A **3～5歳児の保育に関わる全ての保育者**(幼稚園教諭・保育士・保育教諭等)の中から**8人**が選ばれ、調査の参加者となります。**3～5歳児の保育に関わる保育者が8名以下(予定)の園については、3～5歳児の保育に関わる保育者全員が対象**となります。なお、参加者となる8人は、国立教育政策研究所において無作為に抽出します。

Q アンケートの具体的な内容はどのようなものですか。

A 内容は、園の環境、保育のプロセスの質、園でのリーダーシップ、保育者の信念と実践、自己効力感、職場の雰囲気・勤務環境、仕事への満足度、保育者養成、保育者の専門性向上などです。各項目について、数問ずつ質問が設定されています。回答は、選択肢から選ぶか数字を記入するものです。

参考として、2018年の調査質問紙を
国立教育政策研究所のHPで御覧いただけます。

園長・所長用



保育者用



Q オンラインの調査とはどのようなものですか。

A 調査時にお知らせするURLにアクセスし、**パスワード等を入力してログインした後に、Web上でアンケートに回答**するものです。画面の大きなPC・タブレット等が推奨されますがスマホ等からの回答も可能です。回答内容は自動で一時保存され、後から変更することもできます。また、調査期間中であれば、回答を中断・続きから再開することで、複数回に分けての回答が可能です。調査に使用するPC・タブレット等の通信機器や通信料につきましては、大変恐縮ですが、園又は個人でのご負担となりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

Q アンケートに回答するほかに園が負担する事務はありますか。

A まず、園内のどの保育者の方に回答いただくかを定めるために、**園の保育者リストを国立教育政策研究所に提出**いただきます。その後、国立教育政策研究所において調査に参加していただく保育者の方を決定し、ログインに必要な案内等を園に送付します。園では、**対象者に案内等を配付し、期日までに対象者全員が(個別に)アンケートへの回答を完了**していただけるようご協力ください。

Q 回答内容を他の人に見られたり、個々の園や個人が公表されることはありますか。

A アンケートはWeb上で個別に行っていただくため、他の人に回答を見られることはありません。また、この調査で分析するのは日本全体としての集計結果であるため、調査結果を公表する際に個々の園や個人が特定されることは一切ありません。

調査の内容や具体的な実施方法については、以下までお問合せ下さい。

国内調査実施機関:



文部科学省 国立教育政策研究所 幼児教育研究センター

〒100-8959 東京都千代田区霞ヶ関3-2-2

TEL:03-6733-6752 E-mail: talis3s-japan@nier.go.jp

http://www.nier.go.jp/youji_kyouiku_kenkyuu_center/y_index.html